



ゆい ちやん  
鳥羽 結衣 ちゃん  
「かわいい笑顔のおてんば娘♡  
みんなのアイドル♡」  
(大野原)



ひなた  
小林 陽太 くん  
「お祭り大好き!」  
(日野田町)



あんな  
根岸 杏奈 ちゃん  
「いつもニコニコ!」  
(下宮地町)



かすと  
浅見 和杜 くん  
「僕、一人で  
歯磨きできるよ。」  
(滝の上町)



**応募方法**

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、[hisyo@city.chichibu.lg.jp](mailto:hisyo@city.chichibu.lg.jp) まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。  
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

**秩父地域の高校**

皆野高等学校

**「心のこもった手作りマスク」**



感染予防対策の一環として学校が臨時休業となった期間に、皆野高校の保護者の方から生徒全員分の「手作りマスク」を寄贈していただきました。皆高生は学校再開となった現在も、いただいたマスクを大切に使用していただき、感染予防に努めながら元気に学校生活を送っています。

**「早稲田大学・皆野町から皆高生の  
新商品開発についてアドバイス」**

皆野町と連携している早稲田大学の教授のご協力により、地域の活性化を目指した取り組みにおいて専門的な知見からご指導をいただきました。

皆高生が取り組む商品開発の授業において色々なアイデアを出し合う中で、地域をよく知る町の職員の方と地域の活性化に詳しい大学の先生から直接専門的なアドバイスを受けたことで、今後の商品開発のアイデアを膨らませることができました。



新たな商品は皆野町はもちろん、秩父地域全体の活性化につながる物となるよう工夫していきたいと考えています。

市報8月号「わが家のアイドル」で、お名前の掲載に誤りがございました。訂正してお詫びいたします。

【誤】高野 凜くん → 【正】高野 凜くん

**市民文芸**

短歌

十葉を陰干しせんと刈り取りぬ手に香の残り朝清清し  
螢火の青きを蚊帳に追いながら母とはしやぎし遠き日のこと  
葭切のつかまりている葦の先風に揺られて朝の高鳴き  
歩行見られ年を取ったと女房に言われて吾はふつと気が付く  
うるさくも元気な日日が有難し点滴へ行く夫を見送る  
マスクした人どなたかとふりむけば目に笑みのこし急ぎ去りゆく  
夏草に足をとられて尻餅をついて見上げると真つ青な空  
蕎麦の花見てしばらくは老女らの蕎麦打ち談義に耳傾けぬ  
ウイルスの怖さ知らされ離れ住む子らを案じて祈りつつ待つ  
家に籠もりコロナウイルスで中止する町内行事の回覧板見る

※次回10月号は俳句を掲載します

- |             |            |
|-------------|------------|
| 綾部 光芳 選     | 小 柱 設楽 悦子  |
| 道生町 福田 みつ   | 上 町 濱田 秀典  |
| 栃 谷 竹村善三郎   | 桜木町 木村 一枝  |
| 上野町 新井要次郎   | 日野田町 加藤しげ子 |
| 荒川上野野 橋本 和子 | 荒川日野 栗原トク子 |
| 下影森 浅賀 ツネ   |            |

短歌、俳句の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2首または2句まで、各1通までです。

短歌 9月末締切→11月号に掲載

俳句 10月末締切→12月号に掲載

わが家のアイドル・市民文芸への応募は、市役所秘書広報課(〒368-8686 熊木町8-15)へ

なお、掲載した内容は、市報でも公開します。